我が園は、横浜市へ届出ている認可外保育園です。認可外なので保護者との直接契約で営んでおります。

保育園が足りていない頃は、必至に、**認可園を漏れてしまった子どもの受け皿として**精進して参りました。

そして、育児ノイローゼ、産後鬱、ネグレクト、虐待等、**子育てで追い込まれてしまった**、保護者の**「駆け込み寺」**として、11年間、信頼する仲間と共に、現在も神奈川区で保育園を営んでおります。コロナ禍も、殆ど、国からの援助もない中、**身銭を削りながら、保護者に支えられながら、そして先生方の使命感で**、何とか乗り切って参りました。すると今度は、インフレの波、経費は急激に上昇し、次第にコストアップの吸収が難しくなってきています。

業界は数年前より**保育園淘汰時代に入り**、認可保育園ですら一部を除いて定員割れしているのが現状です。横浜保育室や届出制認可外保育園は、みるみるうちに認可保育園や、内閣府管轄の企業主導型園に移行し、体力の無い園は姿を消していきました。そんな中、認可外保育園は、**保育を必要とする保護者に対して、就労しているしていないで差別する事無く**、**平等に保育を提供して**参りました。国は就労支援、就労支援と言いますが、**保育を必要としているのは、働いている方だけではない**のです。

昨今、保育業界は、Ｍ＆Ａ等の吸収合併、大きな資本に乗っ取られ、**系列園化**が進んでいます。**保育が平面化、画一化され独自性が急激に失われてます**。

その流れに乗って、新たなマーケットも生まれ、経営統合や新設園のコンサルティング、人材派遣会社やマッチング会社に多くの保育園の経費、イコール、血税が流れています。そのお金は本来、職員の賃金アップや施設の充実化など、子ども達の為に使われなければならないお金です。保育士の**賃金を上げ、社会的地位を向上させた方が、離職率も下がり、もっと魅力ある職業になるのではないでしょうか。**そして最終的には園の安定運営、子ども達の利益につながります。

**本来の社会福祉の感覚が失われ、子どもの為の保育が金儲けの材料にされつつあります。**当保育園にも頻繁に、「園を売って下さい」「保育士さん足りていますか」という電話がかかってきます。

子ども達の、「**育ち合いの場所」**を競争社会、利益追求社会に巻き込んでも宜しいのでしょうか。。

当会でも日々、**今後の日本の保育のあり方**を模索しています。

認可保育園を悪戯に増やし、現在は淘汰時代に入っています。そして**認可保育園ですら、潰れてもほぼ救済はなし**と聞いています。今に始まったことではありませんが、小泉政権以来、**規制緩和により保育園の民間運営への移行が進みました**。そして、多くの園が**多額の借金を背負いながら**運営しています。逆に公立園はというと、みるみる内に数を減らしてきています。。

国は、**未来ある子ども達を投げ出した、放り投げた**と言っても過言ではないと思います。

就労支援がメインになってしまっている、日本の保育制度。**日の当たらない場所には、沢山の子育てに行き詰まってしまった保護者がいます。**何度も言いますが、**保育園を必要としているのは働いている親だけではないのです。**

**本来の保育園とは、就労の有無に関係無く、保育を必要とする全ての子どもに「育ち合いの場」を提供する場所でなければなりません。**

**子育て、保育・教育は国の根幹です。教育・保育により、国は繁栄し、国は滅びます**。

戦後、ねじ曲げられた教育を受けてきたこの国、そのツケが今まわってきている。

もう、うちのような認可外保育園を救って下さいっ！というステージではない。

**保育という概念を1から再考し、全てを刷新する勢いで再建に取り組む時期が近づいているように思います。**

国政もそうですが、**保育業界も本来進むべき道とは真逆に進んでいるように感じます。**

議員の皆様には、**日本の未来について、横浜の未来についてもっと考えて頂きたい。**

５年先や10年先ではありません。**100年先、1000年先の日本です。**今のままでは、子ども達に堂々と、「ここからはお前らの時代、頼んだぞ！！」と**胸を張ってバトンタッチ出来るでしょうか。**

そして日本人は皆兄弟、先祖崇拝の日本人、何千年も前から日本を守ってきたご先祖様に顔向け出来るでしょうか。。子ども達に残す**財産とは、金や土地建物ではありません。生き方や理念、思想です。**背中を見せる事です。

この前のニュース。。。

神奈川県の人口905万人の内、25万人？？　なんと30～40人に一人が外国人。

この国は、労働者の確保と謳い、必至に外国人の受入れ体制を整えています。その外国人は、本当に日本の為になっているのでしょうか。食い潰していないでしょうか。規制緩和により、外国人への生活保護は年間1200億ともいわれます。もちろん私も外国人の友達が沢山います。差別ではありませんが、**本当に国民の血税は、日本人の為に使われているのでしょうか。**少なくとも保育の現場では、全く感じられません。

本日は、「認可外保育園を守って下さいっ！」と言う思いで来たのではありません。

保育の現場で働く身として、現在の保育園制度、保育環境だけでなく、**子ども達の未来に危機感を感じており**、釈迦に説法ではありますがそれを伝えにきました。

今、当協議会では、本当の保育・教育の姿を模索しています。余りにも現場では子どもの育ちが置き去りになっています。保育業界、問題は山積みです。どんどん増えています。

**「先生方の離職率」　「所得の低さ」　「業務過多」　「子ども達の発達発育の問題」　「保育の質（先生方の力量）の低下」　「保護者からの要望の多様化」　「少子化より経営難に陥る園の問題」**等等

今業界では、園児数に対する保育士の配置基準の刷新を訴えておりますが、それだけでは根本は解決しません。まずは、悪戯に保育園を増やしたり配置基準を変える等という、その場しのぎの政策ではなく、根本から我が国の保育制度を見直していかなければなりません。

弊園では、昔の薩摩藩の郷中教育に習って、異年齢保育を取り入れております。

私は素晴らしい方針だと思っています。

**下は上を見習い、上は下を諭し指導する。。**

**先生達はあまり口を出さず、子ども達に任せる。自分で考えて行動してもらう。**

**人から頼られ、求められ、必要とされると人間は自己肯定感が高まり、責任感も生まれ、自信につながります。**

そして何より、今の日本人が一番失ってしまった、**判断力、行動力、発信力**が育っていきます。

そして、**日本人としての道徳心と倫理観を、大人を介さずとも自然に学んで行きます。**

日本では、**７歳までは神の子**と言われています。こちらが学ばせてもらうのです。

今回のコロナの件でも、日本人は眠らされ、そして同調意識を利用されて、**多くの被害・損害を被りました**。その原因は、自分の頭で考えられなくなってしまった、**判断出来なくなってしまった、日本の戦後教育のひずみ**だと感じています。

先生方は日本人の国民性をご存じでしょうか？？

**ずるをせず、嘘をつかず、何より勤勉、一所懸命、屋敷を守り、土地を守り、墓を守り、教えを守り、ご先祖様に感謝して質素に慎ましく日々を粛々と過ごしていく。。**

**「朝顔につるべとられてもらい水」**加賀の千代女の詩

日本人は、外国人には勿論、動物や草木、虫けら、「物」でさえも平等なんです。

ＬＧＢＴＱ等という愚策は必要もないと思います。我々は、**もとより平等の精神**ですから。

江戸時代にあった階級制度「士農工商」。。。対して**「武士は食わねど高楊枝」**なぜこのような言葉があるのでしょう。。実は身分が高くなるほど貧乏だったんです。素晴らしい、日本人らしい制度です。

私は右でも左でもありません。**そんな物は分断を起こさせるために作られたもの**、ただ私は**日本人として誇りを持ち、世界を見ても唯一無二の倫理観と道徳観を大切に生きていたいだけです。**

私は留学もしました。海外でも働きました。ですのでグローバルな考え方も否定はしません。ただ、自国の事も全く知らず、足固めも出来ていないのに、どうやって諸外国と対峙していくのでしょうか。日本人は建国史、「いざなみといざなぎ」の話すら知らないのです。まずは自国の本当の歴史、文化を学び知ることだと思います。

**子どもが夢を持てない国、自国に誇りを持てない国は衰退します**

ある外国人の友達に聞きました、

日本を俯瞰的に見られる「彼ら」ならでは話し、、

**「日本人結婚しない、子ども作らない、考えない、行動しない」**

**「10年でこの国は、乗っ取られてなくなる。でもまだ、稼げるからね。。」**

**「韓国や台湾の方がもっと稼げるけどね。まあ日本でいいかなって。。」と。。**

吸い取るだけ吸い取って、自国に帰るらしい。悔しかった。。

先生方は職業政治家ですか？

日本人の崇高な倫理観と道徳観をまだお持ちですか？

エレベーターでぐーっと、最下層までおりてきて、本当の日本の現実を見て下さい。

いつでも、答えは現場にあります。。

**「高き屋に　登りて見れば　煙立つ　民の釜は　賑はいにけり」　仁徳天皇**

民のかまどは賑わっているのでしょうか。。

その民の賑わいを**心から喜んでくれる、お上様はいらっしゃるのでしょうか。。**

いささか疑問に思います。

先日、私の知り合い、企業の雇われ園長が申しておりました。。。

「先生、私入院しておったんです。精神的に病んでしまいまして。**経営陣、先生方、保護者、3方向**からの要望、締め付け、そしてコロナ。。。もう潰れそうです。先生話聞いて下さい」と。。。

その園長先生は、ただただ、使命感と責任感から必至で園を守ろうとしているだけだと思います。

ここにおられる園長先生方も**世の中の流れに抗いながら**、半世紀近くに渡って、己の保育を追求してきた仲間です。引き続き**「育ち合いの場所を守る為」に我々精進致します。**

ついに、**児童生徒の自殺者数は2022年度、500人を超えました**。先進国では第一位であり、国家としては何とも不名誉な記録です。

**子どもを守ると言うことは、国を守る事、**

極論かも知れないが、わざと子どもを減らそう、国を衰退させようとしているとしか思えない。

日本は今、**技術を奪われ、金を奪われ、土地を奪われ、ついには魂を抜かれています。**

建国や本当の歴史を教えない日本の戦後教育、

母国を愛し、誇れる大和民族が本当にいなくなってしまった様に感じます。

国政では、原口議員が命をかけて必至に抗い、戦っておられます。

横浜市にも、そんな大和魂をお持ちの議員さんはいらっしゃいますでしょうか？

コロナ禍、ワクチン、マスク、黙食、接触不可、登園自粛、緊急事態宣言時の自宅待機などしかり、

保育園不足での、保護者や子どもへのしめつけもしかり、

母子家庭、父子家庭などの子どもの貧困もしかり、

先生方に質問です。

**なぜ、いつでもしわ寄せは子どもにくるのでしょうか？**

**なぜこの国は子育てしにくいのでしょうか？**

市政の場でこのような質問恐縮ですが、お答え宜しくお願いします。

――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――